

製品名: CD3 イプシロンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01786**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 23 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD3E
別名	CD3E; T3E; T-cell surface glycoprotein CD3 epsilon chain; T-cell surface antigen T3/Leu-4 epsilon chain; CD3e
遺伝子 ID	916
SwissProt ID	P07766
免疫原	ヒト CD3 イプシロンの合成ペプチド

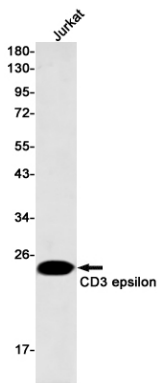
背景

CD3 複合体はシグナル伝達を媒介します。T 細胞が T 細胞受容体 (TCR) を介して抗原に遭遇すると、抗原の量と質に関する情報が細胞内シグナル伝達機構に伝達されます。この活性化プロセスは主に、TCR と直接結合する多ユニットタンパク質複合体である CD3 (Cluster of Differentiation 3) に依存しています。CD3 は、 ζ 、 γ 、 ϵ 、 δ の 4 つのポリペプチドで構成されています。

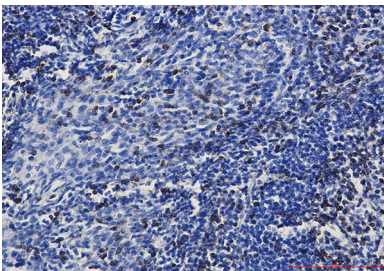
研究分野

免疫学

画像データ



CD3 イブシロン抗体を使用した Jurkat 溶解物中の CD3 イブシロンのウェスタン ブロット分析。



CD3 イブシロン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。